

聖和 会報

SEIWA KAIHOU

聖和会報 [第38号]

平成24年 3月31日発行

発行所 聖徳大学/聖和会

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

TEL.(047-365-1200)

seiwakai@seitoku.ac.jp

聖徳学園は全学園で
ISO 9001・ISO 14001を同時認証取得
[2003年11月18日](教育機関として日本初)



CONTENTS

役員・支部長研修会を伊豆にて開催
学長のご挨拶

01

役員・支部長研修会レポート

02

支部会レポート
加藤会長のご挨拶
SEIWAKAI NEWS

03

通信教育部の歩み・聖和会の活動について
平成23年度 聖和会役員・支部長
INFORMATION

04

平成23年度 役員・支部長研修会を伊豆にて開催

昨年7月9日(土)・10日(日)の両日、聖和会役員・支部長研修会が静岡県のエクシブ伊豆にて行われました。

今回は伊豆高原の眺望のよい宿泊所が研修会場となり、役員のほか、茨城・群馬・神奈川や遠く愛媛からも支部長さんが集い12名の出席となりました。

16時より役員会が開かれ、16時30分より役員・支部長研修会が開催されました。

冒頭加藤会長より故川並弘昭前学長と東日本大震災で犠牲になった方々への黙祷を捧げました。議事では、現状の報告や、次年度の総会のことについて話し合いが行われました。

また各支部長さんからは支部の現状、在学生の学習相談に関する対応等の報告のほか、茨城・群馬・埼玉3県合同支部会の報告や男性会員の増加、地方試験監督の協力申し出など、積極的な意見の交換がありました。

研修会終了後は懇親会が開催され、役員と支部長が親しく

親交を深め実りある研修会となりました。
翌日は朝食後に散会となり、次回総会での再会を誓って
宿泊地を後にしました。

平成23年度役員・支部長研修会出席者

加藤敏子(3)、大手ミツ(3)、西内好子(3)、伊藤幸子(4)、
松原ミチ(5)、三浦瑛子(9)、安中栄子(11)、山川好子(16)、
海老原啓子(6)、清野美代子(14)、村田美恵子(22)、徳丸房枝(6)

(順不同・敬称略・カッコ内卒回数)



学長のご挨拶

聖徳大学・聖徳大学短期大学部「聖和会」会員の皆様は初めてご挨拶させていただきます。昨年5月30日の前学長 川並弘昭先生の急逝に伴い学長に就任いたしました。聖徳大学・聖徳大学短期大学部は、前学長 川並弘昭先生の指導力のもと、昭和47年に短期大学で通信による教育を開始して以来、平成13年には大学、平成11年には日本で最初の博士前期課程、平成15年には同じく日本で最初の博士後期課程を開設するなど、通信等による教育を開発して参りました。

微力ではありますが、同窓会の皆様は元氣であるようサポートさせて頂くことは勿論のこと、今後とも、より効果のある教育方法や教材の開発に力を注ぎ、卒業された皆様へのリカレントの機会を提供できるよう力を注いで参ります。



学長
川並 弘純 先生

支役員 支部長研修会 レポート

役員・支部長研修会に参加して

第14回卒 茨城支部長 清野美代子

東北地方を中心に、地震、津波、原発事故等により未曾有の被害をもたらした東日本大震災から4ヶ月を経て、ようやく落ち着きを取り戻しつつある7月9日(土)、役員・支部長研修会が実施された。今年は、伊豆高原にある、エクスピア伊豆、で開催され、各地から、大学側(3名)を含めて15名が参加した。

支部活動の報告があり、その後、学生からの電話相談の事例(新入生のレポートの書き方、ピアノレッスンの学び方など)の対応を会長を中心に全員で話し合った。教科内容についての相談には、大学(事務局)へ直接問い合わせるよう案内することと決まり、意識統一をした。

更に、被害にもめげず科目終了試験の会場に來た在学生の意気込みの紹介など、多くの意見交換出來た。今回も例年の如く、情報交換は懇親会で語り尽くることなく、部屋において夜更けまで続いた。卒業後の活動において、現役の人、第2の仕事を開拓する人、著作本の執筆に燃える人、各サークルやボランティアに参加で頑張っている人...などの話からは元気をいただくと共に参考になった。

大震災の影響の為、研修会は無理と諦めていたが、万難を排し開催していただいたことに感謝申し上げます。

5月30日に永眠された川並弘昭前理事長・学長



先生に黙祷を捧げました。加えて、震災の為に亡くなられた大澤孝子さん(聖和会3回卒)に黙祷を捧げました。

研修会に参加して

第6回卒 群馬支部長 海老原啓子

3月の東日本大震災以降、時間の経過が実感できないというのか、心が落ち着かない日が続きましたので、研修会への参加を決めかねていました。それでも皆さんはどう過ごしておられるのか、是非お会いしたいという気持ちが強くなり参加させていただきました。皆さんがお元気でうれしかったのはもちろんのことですが、加えて同期の徳丸さんが、遠く愛媛県から参加されたことでした。本当に久しぶりの再会でした。

研修に先立って、5月にお亡くなりになられた川並弘昭学長先生のご冥福を祈念して黙祷いたしました。亡き学長先生が、これまでこれまで熱く深い思いを持って通信教育を大きく推し進めてくださったことなどを聞かせていただきました。個々で学ぶと考えられている通信教育ですが、聖徳の期間は単に机の上の学びだけでなく広く人間的、社会的生き方まで総合的に学ばせてもらいました。現在の大学の状況として改組があったこと、在学生、卒業生の状況などの説明を受けました。通信教育生が確実に卒業し、実社会で活躍されている様子は、何度聞いても誇らしいものです。

懇親会では、色とりどりの美味しい山海の幸をいた

だきながら、学生時代に戻って賑やかに話は盛り上がりました。部屋に戻っても話は続きました。特に今回は震災があったので、震災当日の被災状況を話し合いました。さらに、これから被災地にボランティアにお出かけになる方、新しく保育園を立上げる方などのご活躍ぶりをお聞きいただきました。ごでも皆さんが実学として通信教育を生かされておられることに感銘を受けました。私たちにとっては、皆さんの生き方に触れさせていただくことも研修の一部と考えています。

翌日は少し蒸した晴天で、時間に余裕のある方々とホテルから近い大室山にリフトで登り、きれいな緑色のカルデラをゆっくりと一周しました。生憎、富士の山頂は雲にかくれて見ることはできませんでしたが、霧の中に遥かにアルプス、西伊豆、大島、房総半島まで360度のパノラマは初めて見る経験で心に残り、肌には日焼けがしっかりと残りました。

帰りの電車で幹事の安中さんが雪のサンタマリア(5くだ出版)という本をかかれたことを知りました。皆さんはご存じでしたか。研修会をお世話くださった会長さんはじめ役員の方々、事務局の方々には大変お世話になりました。

役員・支部長研修会に参加して

第22回卒 神奈川支部長 村田美恵子

今回の役員・支部長会議は川並前理事長・学長と、共に学んだ3回生の方が3月11日の東日本大震災で今だに行方不明でおいでと云う報告の中で黙祷からはじまった会でした。聖徳大学の通信制度が開始され39年目となり卒業生、4074名となるといふ着実に世の中に実を結んで行く中で突然の川並前学長のご逝去に世のはかなさを感じましたが、大学の方はお子様方がしっかりと後を継いで下さると云う事で益々の発展を期待出来ること云う報告に一同納得。加藤会長をはじめとした役員の方のさまざまな知恵と協力により通信制大学として多くの同輩の方々に送り出し、学科も6学科と多くあり、卒業後の転職も聖徳大学卒なら社会に受け入れて頂く事が出来、又がんばっておいでの方々が多数おられる事実は皆

さん周知の事と思えます。学園関係の先生方、事務局の皆様のお力と心から感謝申し上げます。今回の役員支部長会議に物見遊山気分に参加させて頂いた私も心あらたに聖徳学生である事を心にきざみ私に出来る事は行動に移しやらせていただく覚悟が出来ました。

支部長研修会に参加して

第6回卒 愛媛支部長 徳丸房江

私は、28歳で本学を卒業しました。春の予定にしていたのですが、出産と重なり秋第6回の卒業でした。在籍中は、世田谷に住んでいたため学校も近く、無理なく学業を終えることが出来ました。卒業の年に故郷に帰ったので、それから愛媛の支部長をさせて頂いています。

四国から松戸市はとも遠く、スクーリングのことを考えると、受講する方は少数ではないかと思えます。それでも、数回、問い合わせの連絡を頂いた時「是非卒業して欲しい」という思いで気軽に話をさせてもらいました。最近では、支部長の連絡先の公表がないこともあったか連絡はありません。支部の役割は何だろうなと思いつつ研修会に参加しました。明確には答えは出ませんが、久しぶりに役員、他の支部長さん方にお会いして、お元気でそれぞれに活躍されている様子をつかがい、また、後に続いている卒業生の多さに、本学のすばらしさを改めて思いました。事務局の方の親切な対応やお世話、沢山の先生方のご指導によって、保育士だけでなく、社会に役立つ色々な方々を育てて下さっていることに感謝です。

今回、事務局の方々とは初めてお会いしました。さすがに年月の流れを感じました。開催中は大変お世話になりました。気持ちよく過ごすことができました。ありがとうございます。

30年余、保育士という魅力ある仕事が続けられたのは、聖徳に学んだことが始まりでした。同窓の方々も多方面でこれから先も活躍されることでしょう。本校のこれからの発展繁栄をお祈りします。最後に今回の大震災で被害を受けられた本校の関係者の方々へ、哀悼の意とお見舞いを申し上げます。

加藤会長のご挨拶

3月の卒業式おめでとうございませう。

聖和会の会員が、4429名になりました。皆様には、学校で取得した資格、知識を多くの場所で、発揮していただいている事と思います。聖徳学園も来年は80周年、連合同窓会も10周年を迎えます。通教も昭和47年に開設し、学生の在籍4893名となっております。

大学では、前学長先生の御意志を継承されて新学長先生のもとで増々の活気がみなぎっています。平成23年は、学長先生・副学長先生との別れや東日本大震災と悲しい事が続きました。皆様の中にも



聖和会会長
加藤 敏子 先生

被災にあわれた方もいらつしやると思っています。心より御見舞い申し上げます。平成24年が、国も大学も良い日々でありますようお祈りいたします。

聖和会員も
どんどん増え
ることを合
せてお願い
いたします。

東京支部会を開催

今年度の聖和会東京支部会が1月22日(日)に開催されました。上野の杜で湯葉料理を囲みながら話しながら花が咲きました。

当日は寒い一日でしたが、11名の方に参加していただきました。

時間が限られていましたが、美味しい料理を堪能しながら、和やかに楽しいひと時を過ごすことができました。

こんな気楽で和気藹々とした会ですので、まだ参加されたことのない方もぜひ一度参加してみてください。お待ちしております。

SEIWA KAI NEWS

故 川並弘昭学園長先生 学園葬のご報告



学校法人東京聖徳学園 理事長・学園長 聖徳大学・聖徳大学短期大学部 学長 川並弘昭先生(享年78歳)の学園葬が、平成23年6月26日(日)午後1時より、聖徳大学体育館に於いてしめやかに営まれました。



平成23年 6月26日(日) 午後1時~3時 於 聖徳大学体育館

学園葬は、仏教式・真宗大谷派 善了寺ご住職 青木顯正導師により執り行われました。教育関係者や政財界関係者、卒業生ら約3,000人が参列し、学園の発展に尽力され多くの功績を残された故人を偲びました。



大学通信教育部で編入学生を募集中

聖徳大学通信教育部では、児童学部児童学科と人文学部・英米文化学科・日本文化学科に加え、4月から心理・福祉学部心理学科・社会福祉学科が開設されます。現在、4月生編入学の願書受付を行っておりますが、聖和会員の方で、幼稚園一種免許や大学卒業資格を取得したい、大学の専門教育を学びたいという方は、ぜひご入学ください。大学通信教育部では、幼・小・中・高校の教員一種免許状、養護教諭の教員一種免許状が取得できるほか、社会福祉士受験資格、精神保健福祉士受験資格、認定心理士申請資格などを取得することも可能です。

平成24年度大学・短大部の学生募集

大学・短期部の通信教育部では、4月28日までの期間、4月生の入学願書を受付けます。お近くでご希望の方がおりましたらパンフレット・願書を無料にてお送りいたしますのでご連絡ください。

本学通信教育課程では、今年度も多くの卒業生・修了生が誕生しました。

昨年9月24日(土)には秋季学位記授与が行われ、学部生97名、短期大学部生34名、大学院生11名が卒業・修了されました。

また本年3月9日(土)・10日(日)には学部生160名、短期大学部生47名、大学院生6名が卒業・修了いたしました。

通信教育での困難な学習を乗り越え卒業・修了された皆様には心よりお祝いを申し上げますと共に、本会会員としてお迎えできることを大変嬉しく思います。あわせて今後の皆様の更なるご活躍を期待しております。

卒業・修了
おめでとう
ございます



通信教育部は、お陰様で開設40周年を迎えようとしています。聖和会報では今号から3回に分けて、その歴史をご紹介します。

1972年
短期大学に通信教育部保育科を開設
第1回通信教育スクーリング

1999年
大学院に通信制の修士課程を開設

2001年
大学に通信教育課程を開設

2003年
大学院に通信制の博士課程を開設

聖和会の活動について

聖和会の会員数は、現在4,429名(短大部2,712名、大学院333名、学部1,384名)となっており、その活動は、毎年会報を発行し、総会と役員支部長研修会を交互に開催しています。

さらに聖和会では、会員数の多い東京や神奈川において支部会を催して地域での交流も深めています。また、聖和会員は在学生への支援もしており、各地で年数回実施される科目終了試験の試験監督を行ったり、事務局と共同で在学生ガイダンスを主催して学習相談にも応じています。

本年は総会を開催する予定となっており、本学において開催する予定です。全国から会員の方々が集う賑やかな総会となるよう願っています。

改姓、転居等がございましたら、事務局までご連絡ください。

平成24年度 聖和会役員・支部長 (敬称略)

役員

会長	加藤 敏子	3	幹事	青木 幸江	19
副会長	松原 ミチ	5	幹事	内田 京子	23
監事	大手 ミツ	3	幹事	野原 淳子	25
監事	伊藤 幸子	4	幹事	川並みつえ	26
幹事	西内 好子	3	幹事	枝村 理佳	27
幹事	市村 祥子	5	幹事	小泉 久子	29
幹事	物江 文子	7	幹事	板橋 優子	30
幹事	三浦 瑛子	9	幹事	辻田 晶	
幹事	河野 暁子	10	幹事	小澤 幹雄	
幹事	小林 康子	11	会計	戸田 良典	
幹事	安中 栄子	11			
幹事	山川 好子	16			

支部長

青森	坂本 英子	12	千葉	古川 和子	35	三重	安藤ふみ子	14
宮城	塚野 澄子	13	東京	山本 京子	53	大阪	勝井りつ子	17
山形	佐藤万里子	17	東京	丸山里澄美	60	兵庫	小山千世子	13
福島	上遠野啓子	4	神奈川	安藤美智子	7	兵庫	宇都 順子	33
茨城	植田 光子	8	神奈川	内山 保子	13	広島	三上 智子	9
茨城	清野美代子	14	神奈川	村田美恵子	22	山口	木村 照子	6
栃木	稲田 孝子	13	山梨	岡田つき子	13	愛媛	徳丸 房江	6
群馬	海老原啓子	6	長野	平部 千代	11	熊本	畠山 良子	12
埼玉	小口 昭江	11	新潟	阿部 廣子	12	大分	谷成真由美	17
千葉	日野 節子	9	岐阜	成瀬 政子	5	宮崎	倉井 絹江	12
千葉	山本 佳子	9	静岡	大野千賀子	15	鹿児島	大倉 智子	13
千葉	福永 妙子	10	静岡	加藤 淳子	32			
千葉	矢部美佐子	35	愛知	朝生 福代	18			

INFORMATION

通信教育部 学生募集

一緒に学ぼう!

大学

● 児童学部

- 児童学科
 - ・幼稚園教育コース
 - ・児童保育コース
 - ・児童教育コース

● 心理・福祉学部

- 心理学科
 - ・臨床心理コース
 - ・家族心理コース
 - ・社会心理コース
- 社会福祉学科
 - ・社会福祉コース
 - ・精神保健福祉コース
 - ・養護教諭コース

● 人文学部

- 英米文化学科
- 日本文化学科

短期大学部

● 保育科

- ・専攻科保育専攻
- ・図書館司書課程

大学院

● 児童学研究科

- ・博士前期課程
- ・博士後期課程

聖徳大学は、文部科学省認可の通信教育を大学院・大学・短大のすべてに設置した最初の大学です。

平成24年度 4月生・10月生

入学説明会を
行っています。

予約
不要

最新の日程や開催内容などの詳細情報は、ホームページをご覧ください。



始めれば、そこがキャンパス

聖徳大学通信教育部 共学

SEITOKU 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学5号館2F <http://www.seitoku.jp/tk/>

資料請求(無料)お問合せ先

TEL 電話で
047-365-1200
【月～金 8:30～17:30】
【土 8:30～15:00】

FAX FAXで[24時間受付]
047-331-7422
住所・氏名・電話番号と希望の学科をご記入いただき、
「資料請求」と明記の上送信してください。

URL インターネットで[24時間受付]
聖徳大学通信 検索
<http://www.seitoku.jp/tk/>
ホームページの資料請求画面よりお申込みください。

Mobile 携帯電話で資料請求
ページへアクセス!.....

